



宇久っ子

学校便り NO. 11

佐世保市立宇久小学校

文責 古川(H24. 6. 26)

校訓「和して学び 自立して歩む」

一校一徳「あいさつ一番 やさしさ一番」

学校開放週間「学校に行こうデー」 6/18(月)～24(日)

保護者・地域の方が多数来校してくださいました。「宇久の子どもたちは地域でしっかりと育てる」という地域の思いを、より一層強く感じた学校開放週間でした。

ふれあい給食

給食を食べながら子どもたちとおしゃべりをしてくださいます。「あのね～」と子どもたちが気軽に話せる雰囲気に包まれます。

6年生は将棋の相手もしてもらいました。



お話広場

大型紙芝居や大型絵本、人形劇で楽しくて心に残る「お話」を聞かせてくださいました。

大人にとっても「昔話」はホッとして、ほんわか心が温まりました。



＜来校された多数の方から感想をいただきました。ありがとうございました。一部紹介させていただきます。＞

○童心に返って紙芝居にはまり込みました。日本昔話がいつの世にも感動がありました。給食の薄い味に感心いたしました。よく調理されていました。

○みんな元気よくのびのびと、引っ込み思案する子なんて一人もいない。気持ちの良い楽しい一日でした。

○6年生のクラスは、老人会の方との将棋で楽しい声が響いていました。「学校が地域の拠点でもある」との思いでいっぱい、本当に、心地よい半日を過ごすことができました。先生方のこれからのご指導に期待しています。ありがとうございました。

○子どもたちが元気に頑張っている姿が見られて良かったです。ファミリー参観を楽しみに待っています。給食ごちそうさまでした。

○また来校したい宇久小でした。先生方、子どもたちを包む空気の温かさ。教室、廊下の掲示、用具の整理整頓、子どもたちの応答・・・等、生き生きしておりました。子どもたちの目の輝きいいですね。宇久の子どもたちの幸せを感じ「感謝」です。ありがとうございました。また、来校させていただきます。